

現地検査チェックシート

課長	課長補佐	リーダー	担当者	係員

韮崎市上下水道課

自主検査日	工事施工場所	申込者	給水装置工事主任技術者氏名番号

印

水道業者 検査年月日 年 月 日 適 ...○ 否...×

検査種別及び検査項目		検査の内容	業者	水道
屋外の 検査	1.分岐部等オフセット	・正確に測定されていること。		
	2. 水道メーター メーター用止水栓	・水道メーターの間隔は適正であるか、また水平に取り付けられるようになっていること。		
		・検針・取替えに支障がないこと。		
		・止水栓の操作に支障がないこと。		
		・止水栓は逆付け及び傾きがないこと。		
	3. 埋設深さ	・管標識シートは所定の深さが確保されていること。		
	4. 管延長	・竣工図と整合すること。		
5. きょう、樹類	・傾きがなく及び設置基準に適合していること。			
6. 止水弁、仕切弁	・スピンドルの位置がBOXの中心にあること。			
7. メーターBOX 制水弁BOX	・車両が乗らない個所に設置されていること。			
配管	1. 配管	・延長、給水用具等の位置が竣工図と整合のこと。		
		・配水管の水圧に影響を及ぼすポンプに直接連結されていないこと。		
		・配管の口径、経路、構造等が適切であること。		
・水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適当な処置がなされていること。				
・逆流防止のための給水用具の設置、吐水空間の確保がされているか。				
2. 接合	・井戸との接続がされていないか。			
3. 管種	・適切な接合が行なわれていること。 ・ネジ込継手は、ヘルメチックとシールテープを併用すること。 ・性能基準適合品の使用を確認すること。			
給水 用具	1. 給水用具	・性能基準適合品の使用を確認すること。		
	2. 接続	・適切な接合が行なわれていること。		
受水槽	1. 吐水口空間の測定	・吐水口と越流面等との位置関係の確認をすること		
	機能検査	・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流メーター経由の確認及び給水用具の吐水量動作状態などについて確認する。		
	耐圧検査	・水圧による耐圧検査で抜けなどのないことを確認。		
		・水圧試験は1. 75Mpa、1分以上保持する。 ・提出書類・・・1. 75Mpa 1分間以上保持した記録用紙の写しと写真1部提出		
	舗装復旧	・復旧方法が許可のとおりであるか。		
		・提出書類・・・写真1部		
	水質の確認	・残塩塩素・・・0. 1mg/r以上、臭気、色、濁り等が異常でないこと。		
	指摘事項			